

令和３年度 第２回安城市民ギャラリー運営委員会〈議事録〉

令和３年１１月１７日(水)

午後３時３０分～午後４時４５分

安城市歴史博物館 講座室

欠席者なし

１ あいさつ

２ 協議事項

(１) 令和３年度安城市民ギャラリー利用状況について

(２) 令和３年度安城市民ギャラリー事業報告について

	(事務局、指定管理者による説明)
委員	日本画講座を１回２時間の講座を１０回で２０号を描くとのことだが、日本画は描くのに時間がかかるもの、１０回で可能なのか。
委員	確かに時間がかかる分野ではある。今年度の作品を拝見したが、絵の具の色数が少ないように感じた。画材を自分で買ってはどうか。
事務局	本来は自分で購入するものだが、日本画の画材は高価なもの。一緒に画材店に行ったりして学習もしたこともある。
委員	持ち帰りができないのであれば、講座回数を増やすのはどうか。
事務局	人によっては、自ら絵の具を借りに来て描いている。この１０回講座で安美展に出品するのではなく、２月の批評会も行ったらうえて来年度の安美展への出品を目指している。
委員	９月の企画展には、子どもたちからも作品を募集しているとのことだが、入選すれば市民ギャラリーに展示してもらえる名誉はあるが、賞がない。子どもたちからもっと応募を増やすには、入賞も考えてみてはどうか。
事務局	昔は、学校で審査をしたうえで通過した作品を受け取っていた。今はすべての作品を市民ギャラリーで審査して選出している。入選した子に入選賞として小品を渡している。学校も評価を望んでいるな

	ら考える時期かもしれない。
委員	美術講座に参加する方は、いろいろな講座に参加されている方が多いか。地元根付いた芸術家を育成できると良いと思うが。
事務局	版画は作家タイプが多いが、洋画をやっている版画にも挑戦する、という方も多い。応募人数多数で抽選になった場合は、市内在住・在学・在勤の方を優先している。
委員	この美術講座が、市内の芸術家輩出の窓口になると良いと思う。若い子も継続的に携われるようだと良い。油彩や日本画やデッサンはあるが、水彩画はないか。
事務局	過去にはパステルやアクリルもやっていた。水彩の風景画などがないので、そういった講座も取り組みたいと思う。
委員	企画展で市内の作家を取り上げたときなどに、新しい講師になっていただくなど、地元に関連した講師が増えるのを期待する。
事務局	講座などで回数や講師を増やしたい希望はある。講師料の要求などをしながら進めていきたいと思う。

(3) 令和4年度安城市民ギャラリー事業計画について

(4) その他

事務局	(市民公募文化事業補助金(美術部門)について説明) ・今年度は美術教室わかいめ会 ・令和4年度の募集も始めていく。
-----	---

4 連絡事項

事務局	次回の運営委員会は5月中下旬予定。1月29日(金)から2月27日(日)まで特別展「日本画家石川英鳳の築いた美」を開催予定。また、「第78回安美展」を開催中。ぜひご覧ください。
-----	--